

(様式1)

教育研究業績書

2022年5月1日

氏名 井上 寛隆

研究分野	学位	
小児看護	看護学学士 (杏林大学)	
研究内容のキーワード		
子ども虐待、ユーモア、看護教育		
教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
1. 教育方法の実践		
1) 埼玉医科大学短期大学		
(1) 小児保健	2004年4月～2009年3月	小児保健、小児看護学概論では、主に子どもの遊び、食生活、身体計測の演習指導に携急性期、周手術期、障がいをもつ子どもと家族の看護についての講義、小児看護技術の演習に携わった。
(2) 小児看護学概論	2004年4月～2009年3月	
(3) 小児臨床看護	2004年4月～2009年3月	
(4) 小児看護学実習	2004年4月～2009年3月	
(5) 看護特論	2004年4月～2009年3月	
(6) 卒業研究	2004年4月～2009年3月	
2) 西武文理大学		
(1) 小児看護学概論	2009年4月～現在	主に子どもの栄養に関する演習の補助を行っている。 主に、急性疾患、慢性疾患の看護に関する講義、小児看護技術に関する演習を担当している。 小児病棟、保育園・認定こども園での実習指導を行っている。 実習計画書の作成、病棟での実習指導を行っている。 卒業研究の指導を行っている。 看護覚え書きについての学習をゼミ形式で担当している。 退院調整・支援、地域包括支援システム、チーム医療について臨地で指導を行っている。 模擬患者の看護過程、ケアのシミュレーション教育に携わっている。 臨地学習調整と指導、臨地学習後の発表会準備などに携わっている。
(2) 小児看護支援論	2009年4月～現在	
(3) 小児看護学実習	2010年4月～現在	
(4) 総合実習 (小児看護)	2011年4月～現在	
(5) 卒業研究	2011年4月～現在	
(6) 基礎ゼミナール	2012年4月～現在	
(7) 療養支援看護実習	2016年10月～現在	
(8) 看護総合演習	2016年8月～2017年12月、 2019年4月～現在	
(9) 看護とホスピタリティ I	2018年4月～現在	
2. 作成した教科書、教材		
1) 埼玉医科大学短期大学		
(1) 小児科外来の風景 (VTR)	2005年～2006年	病棟看護師および教員、出演者の協力のもと自作した小児看護技術および子ども (出演者) の様子が視覚的に学習できる視覚教材。
(2) 乳児・幼児の身体計測の実践 (VTR)		
(3) 採血時の看護 (VTR)		
(4) 幼児のバイタルサインズ測定 (VTR)		
(5) 乳児の静脈内持続点滴の固定方法 (VTR)		
3. 教育上の能力に関する大学等の評価		
特記事項なし。		
4. 実務の経験を有する者についての特記事項		
特記事項なし。		
5. その他		

特記事項なし。		
職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
1. 資格、免許等 看護師 保健師 養護教諭1種免許 中学・高校保健科教諭1種免許	2001年4月 2001年4月 2001年4月 2001年4月	
2. 所属学会 日本小児看護学会 日本学校保健学会 日本看護科学学会 日本看護管理学会	2005年4月～現在 2014年4月～現在 2020年4月～現在 2022年4月～	
3. 実務の経験を有する者についての特記事項 埼玉県看護協会第3支部看護研究指導	2015年4月～2016年3月	第3支部に所属している臨床看護師を対象に看護研究指導を行った。
4. その他 特記事項なし。		

(様式2)

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) 事例から学ぶアディクション・ナーシング	共著	2009年11月	中央法規出版	子どもの虐待の事例から、アディクション・ナーシングについて記述した。
(学術論文) 1. 看護基礎教育におけるユーモアに関する教育の文献検討ーユーモアの効果と教育実践ー	共著	2013年3月	埼玉医科大学短期大学紀要	看護基礎教育にユーモアに関する教育の導入を目指し、文献検討を行った。
2. 特別支援学校肢体不自由部門の栄養アセスメントの現状と課題	共著	2016年3月	埼玉医科大学看護学科紀要	対象を受け入れている施設に対して、現状と課題についてアンケート調査を実施した。
3. 障害児通所施設における重症児の栄養アセスメントの現状	共著	2017年3月	埼玉医科大学看護学科紀要	対象を受け入れている施設に対して、現状についてアンケート調査を実施した。
(学会発表、講演など) なし。				
(その他) なし。				